

科目名	介護技術論			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科1年	必修・選択	必修
【授業の目的・ねらい】							
医療系対人援助職に就労することの心掛けと方法を理解する。							
【授業全体の内容の概要】							
医療人として、患者さんと接するための最低限の介助技術を身につける。							
【講師の実務経験】							
【授業終了時の達成課題(到達目標)】							
医療職系対人援助職を目標とする自分に不足、修正することが具体的行動目標として立案できる。							
回数	講義内容						
1	リハビリテーション概論						
2	介助とは						
3	姿勢とは						
4	患者援助の基本的な手技						
5	POとして必要な介助について						
6	POとして必要な介助について						
7	移乗技術						
8	リスク管理						
【 準備学習・時間外学習 】							
【 使用テキスト 】							
書籍名		著者名		出版社			
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】							
定期試験にて評価する。							